

履修コースと履修モデル（商学部商学科）

履修コース

商学部は、商学全般を段階的、効果的かつ効率的に学修できるよう科目配置をおこなっています。

そのため、科目によってはシラバスで前提科目の履修を求められている場合がありますので、注意が必要です。

なかでも、系統的に学修を進めなければ、効果的な成果を得られないと判断される科目について、履修の順序が規定されています。下表に示す科目は A の科目→B の科目の順に履修し、それぞれの単位を修得しなければ次の科目の履修ができません。

履修順序指定科目（商学科）

A		B	
授業科目	配当年次	授業科目	配当年次
簿記入門 会計学入門	1	簿記初級・中級	2
		簿記上級	3
		工業簿記 1・2	2
		簿記論初級・中級	2
		簿記論上級	3
		財務諸表論初級・中級	2
		財務諸表論上級	3

履修モデル

学科基礎科目

本学部での学修基盤となる科目が設置されています。

「商業概論」「マーケティング概論」「経営学総論 1・2」「ファイナンス基礎論」「簿記入門」「会計学入門」および「ミクロ経済学」「マクロ経済学」は1年次に履修します。これらは必修科目となるので単位認定が卒業要件となります。

学科専門科目

本学部の専門科目は4つの分野《流通・マーケティング》、《経営・ファイナンス》、《簿記・会計》、《スポーツマネジメント》、そして「専門演習」を含む《ゼミナール》に区分されています。

それぞれの分野区分においては、理論と実践的スキルを身につける科目を配置していますので、各自の学修プランおよび進路に応じて履修科目を選択してください。履修のヒントとしては、所

属ゼミの担当教員の専門分野の科目を軸として選択し、さらに自己の研究課題や学修の興味、あるいは将来の進路に関係すると思われる他分野の科目を計画的に履修することが重要となります。

《ゼミナール》に区分される「アカデミックリテラシー」では、大学での研究活動に必要な知識や技術などを学修することができるので、積極的に履修してください。

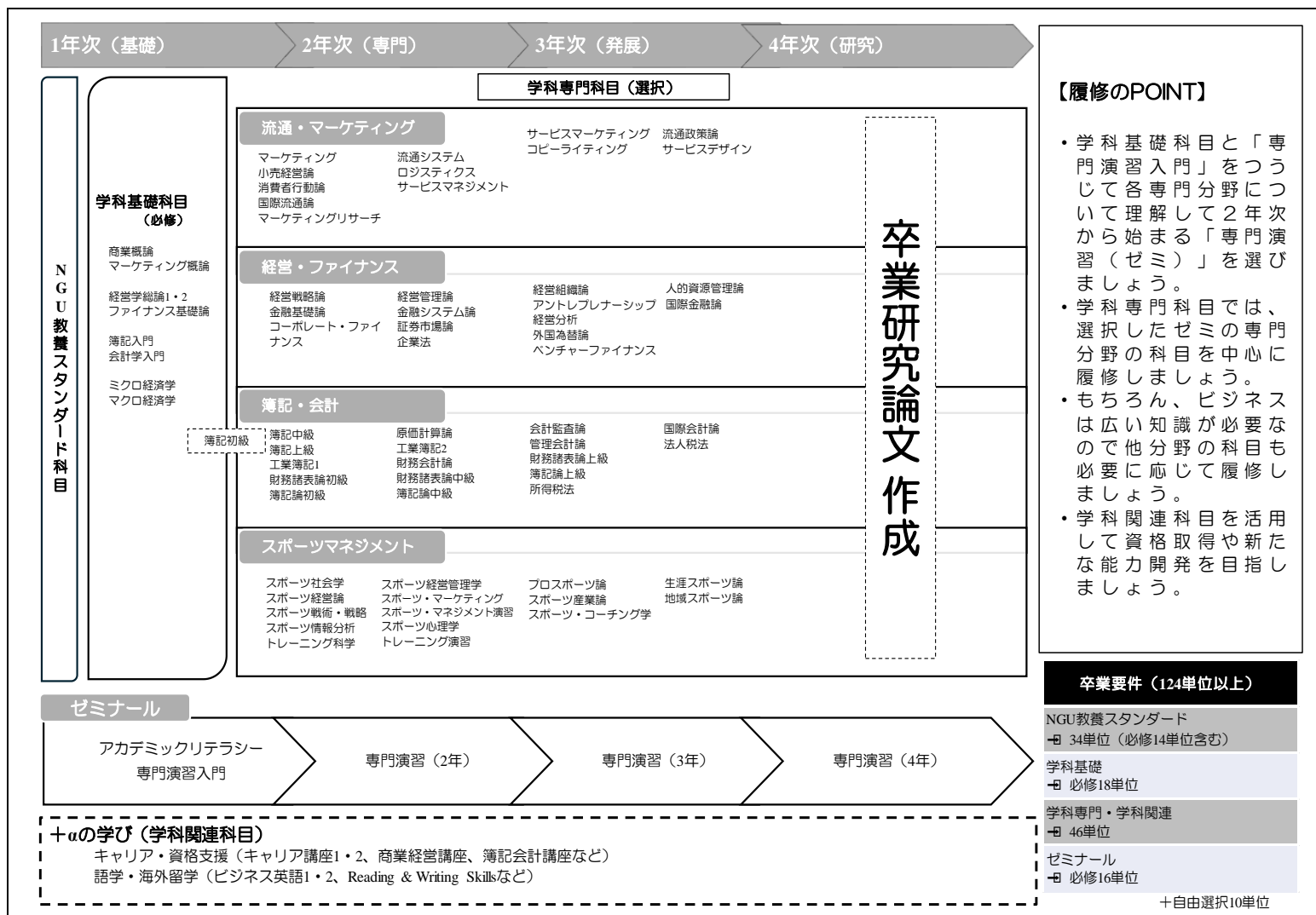
学科関連科目

本学部生の将来の進路や国際的視野を身につけることをサポートするための科目が設置されています。

《キャリア・資格支援》に区分される科目は、商学部生の進路にとって必要あるいは有益となる資格取得やキャリアデザインをサポートします。

《語学・海外留学》に区分される科目は、現代の国際社会において必須となる語学力の向上ならびに海外留学をサポートします。

いずれも卒業後の進路に大きく関わる科目となりますので、自己のキャリアを見据えて計画的かつ積極的に履修してください。



【履修のPOINT】

- ・学科基礎科目と「専門演習入門」をつうじて各専門分野について理解して2年次から始まる「専門演習（ゼミ）」を選びましょう。
- ・学科専門科目では、選択したゼミの専門分野の科目を中心に履修しましょう。
- ・もちろん、ビジネスは広い知識が必要なので他分野の科目も必要に応じて履修しましょう。
- ・学科関連科目を活用して資格取得や新たな能力開発を目指しましょう。

● 学びの領域

学びの領域

対象は、ビジネス全般にわたります。その領域を、流通・マーケティング分野、経営・ファイナンス分野、簿記・会計分野、スポーツマネジメント分野の4つに分類し、自分の関心や目指したい業界に応じて、4年間で体系的に学修します。広く深く学び、ビジネスの素養を身につけます。

